

2026年7月1日

関係各位

株式会社プライムポリマー

## 国内ポリオレフィン事業統合 成長に向けた新たな一歩へ

～新たな体制のもと、より強く、より価値ある事業へ～

株式会社プライムポリマー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：後藤 亨晴、以下「当社」）は、2025年9月10日付の基本合意および2025年12月24日付の最終契約締結を経て、住友化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：水戸信彰、以下「住友化学」）の国内ポリプロピレン（PP）事業および直鎖状低密度ポリエチレン（LLDPE）事業を当社に統合する事業統合（以下「本事業統合」）について、必要な関係当局の手続きを経て、本日より事業統合を開始しましたのでお知らせいたします。

### 1. 事業統合の概要

本事業統合において、住友化学の国内PP事業およびLLDPE事業は、吸収分割の方式により段階的に当社へ統合されます。本日、第一段階の統合が開始され、今後、2027年4月を目途に、製造機能を含むさらなる統合を進めてまいります。

また、本事業統合により、当社は三井化学、出光興産、住友化学による共同出資体制のもと、国内ポリオレフィン事業の中核を担う企業として、新たなスタートを切ります。

### 2. 新体制の下での事業運営方針

当社は、本事業統合により、これまで培ってきた技術・人材・事業基盤を結集し、新たな価値創出に挑戦してまいります。

本事業統合は、単なる事業の統合にとどまらず、ポリオレフィン事業の可能性を広げる新たな一歩であると考えております。

#### (1) より強くしなやかな事業基盤の確立

- 生産・物流・販売を一体で最適化し、より効率的で安定した事業基盤を構築
- 多様化するニーズに応える柔軟な事業運営の実現

#### (2) 価値創造型ビジネスへの進化

- 自動車、医療、電子材料等の分野における高機能製品の拡充
- 技術力と提案力を融合した価値提供の強化

#### (3) 持続可能な社会への貢献

- 環境負荷低減技術の高度化
- 循環型社会の実現に資する製品・事業の展開

当社は、新たな体制のもと、これまで以上に価値ある製品・サービスを創出し、安定供給を通じて、産業基盤のみならず、人々の生活と暮らしを支える役割を一層果たしてまいります。

### 3. 会社概要

会社名：株式会社プライムポリマー

事業内容：ポリプロピレン、ポリエチレン等ポリオレフィン樹脂の製造・販売

出資比率：三井化学 52%、出光興産 28%、住友化学 20%

統合後の生産能力：ポリプロピレン 約 159 万トン／年、ポリエチレン 約 72 万トン／年

売上高：3,873 億円（2024 年度 両社合算）

#### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社プライムポリマー 企画管理部経営企画グループ

<https://www.primepolymer.co.jp/jp/contact/index.html>